

第 2 1 回 神 奈 川 県 テ コ ン ド - 選 手 権 大 会 要 項

【 1 】 名 称

第 2 1 回 神 奈 川 県 テ コ ン ド - 選 手 権 大 会
- 第 2 1 回 全 日 本 フ ル コ ン タ ク ト ・ テ コ ン ド - 選 手 権 大 会 出 場 選 手 選 考 会 -
(開 催 日 2 0 1 0 年 1 1 月 2 8 日 日 曜 日 午 後 5 時 0 0 分 開 始
会 場 後 楽 園 ホ ー ル ・ 東 京 ド ー ム シ テ ィ ー 内)

【 2 】 主 催

神 奈 川 県 テ コ ン ド - 連 盟 会 長 河 明 生
横 浜 市 青 葉 区 青 葉 台 2 - 3 5 - 4 - 4 0 4 中 村 税 理 士 事 務 所 内
担 当 事 務 局 長 吉 川 真 (0 9 0 - 1 7 9 5 - 0 3 7 5)

【 3 】 後 援

日 本 テ コ ン ド - 協 会
神 奈 川 県 ・ 神 奈 川 県 教 育 委 員 会 、 最 優 秀 選 手 に は 神 奈 川 県 知 事 賞 授 与

【 4 】 目 的

- 1) ルールを尊ぶ J T A テ コ ン ド - の 試 合 を 通 じ て 神 奈 川 県 民 等 の 健 全 な 精 神 涵 養 及 び 体 力 増 進 に 貢 献 す る 。
- 2) J T A テ コ ン ド - 愛 好 家 の 親 睦 を 目 的 と す る 。
- 3) 信 義 と 礼 儀 を 重 ん じ る 日 本 テ コ ン ド - を 通 じ た 社 会 教 育 の 意 義 を 高 め る 。
- 4) 第 2 1 回 全 日 本 フ ル コ ン タ ク ト ・ テ コ ン ド - 選 手 権 大 会 出 場 選 手 選 考
一 部 組 手 各 階 級 優 勝 者 及 び 準 優 勝 者 で 蹴 美 に 秀 で て い る 選 手 に は 全 日 本 大 会 出 場 権 を 与 え る 。
た だ し 、 < イ > 各 種 空 手 や キ ッ ク ボ ク シ ン グ の よ う な 組 手 ス タ イ ル の 選 手 が 優 勝 し た 場 合 、
審 議 の 末 、 上 記 の 全 日 本 大 会 出 場 権 を 与 え ない 。
< ロ > 関 東 圏 選 手 は 、 重 要 な 組 手 総 見 (1 0 月 ・ 1 1 月 実 施) へ の 参 加 を 義 務 付 け る 。
不 参 加 の 場 合 、 例 外 な く 、 出 場 権 を 取 り 消 す 。
一 部 蹴 武 の 型 優 勝 者 に は 全 日 本 大 会 出 場 権 を 与 え る 。
準 優 勝 者 は 、 選 抜 出 場 推 薦 候 補 と す る 。
本 大 会 よ り 少 年 少 女 部 型 試 合 を 実 施 し 、 少 年 少 女 部 全 日 本 型 チ ャ ン ピ オ ン を 決 定 す る 予 定 で あ る 。
選 抜 選 手 は 、 1 6 歳 以 下 と し 、 予 選 会 や 少 年 少 女 部 型 試 合 入 賞 者 の 中 か ら 選 抜 す る 。
上 記 の 全 日 本 フ ル コ ン タ ク ト テ コ ン ド - 選 手 権 大 会 出 場 者 は 、
有 段 者 ま た は 1 0 月 末 迄 に 昇 段 審 査 を 受 験 し 合 格 し て い る 者 に 限 る 。

【 5 】 開 催 日 時

2 0 1 0 (平 成 2 2) 年 3 月 2 1 日 (日) 1 1 時 3 0 分 開 始 (早 ま る 可 能 性 有 り)

選 手 集 合 ・ 受 付 ・ 計 量 1 0 : 4 5

【 6 】 開 催 場 所

神 奈 川 県 立 武 道 館 (岸 根 公 園 内)

神 奈 川 県 横 浜 市 港 北 区 岸 根 町 7 2 5 番 地 TEL (0 4 5) 4 9 1 - 4 3 2 1
J R 「 新 横 浜 駅 」 徒 歩 1 8 分 、 横 浜 市 営 地 下 鉄 「 岸 根 公 園 駅 」 徒 歩 3 分
東 急 東 横 線 「 白 楽 駅 」 徒 歩 1 5 分 、 横 浜 市 営 バ ス 「 六 角 橋 北 町 」 徒 歩 5 分
注 意 無 料 駐 車 場 は あ り ま せ ン 。 違 法 駐 車 を 禁 止 し ま す 。

【 7 】 参 加 資 格

J T A 有 級 者 (黄 帯 ・ 7 級 以 上) 、 有 段 者 。
健 康 で あ り 、 か つ ス ポ ー ツ 安 全 保 険 に 加 入 し て い る 者 。

一部組手および型は、赤帯～有段者。制限無し。
ただし、J T A 黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
一部蹴武型は、赤帯～有段者。
J T A 黒帯道衣を着用しなければならない。貸与等は不可。
二部組手は、茶帯～有段者。
または過去の各種大会で入賞経験を有する4級以上の有級者。
二部蹴武型は、有級者。制限なし。
三部組手は、黄帯～茶帯。制限なし。
少年少女部四部組手および型試合は、黄帯～黒帯。制限なし。

【 8 】 試合種目・表彰

1 一部フルコンタクト・テコンドー組手試合

最優秀選手1名、神奈川県知事賞授与、トロフィー
一部組手及び一部蹴武型の二種目で優勝（もしくは入賞）することが望ましい。

1) 無差別級組手

優勝：メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第21回全日本F T大会出場権を与える
準優勝：メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第21回全日本F T大会出場権を与える
三位：メダルと賞状

2) 女性無差別級組手

優勝：大メダル、賞状、蹴美に秀でている場合に限り第21回全日本F T大会出場権を与える
準優勝：大メダル、賞状
三位：大メダルと賞状

2 二部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

軽量級(63kg未満) ~ 優勝、準優勝、3位(1名):メダルと賞状
中量級(70kg未満級) ~ 同上
重量級(70kg以上) ~ 同上
女性無差別級(胴防具着用) ~ 同上

3 三部 J T A ライトコンタクトテコンドー組手

軽量級(60kg未満) ~ 優勝、準優勝、3位(1名):メダルと賞状
中量級(70kg未満級) ~ 同上
重量級(70kg以上) ~ 同上
女性無差別級(胴防具着用) ~ 同上

4 四部 J T A 少年部特別ルール組手

少年少女部(小学校低学年1~3年生男女混合)~優勝、準優勝、3位(1名):メダルと賞状
少年少女部(小学校高学年4~6年生男女混合)~優勝、準優勝、3位(1名):メダルと賞状
中学生男子無差別級(希望者は女子も参加できる)~ 同上

二、 蹴武型試合(全種目男女混合)

1、 一部蹴武の型試合(中学生以上の有段者・茶帯)

優勝、準優勝者:メダルと賞状

2、 二部蹴武の型試合(有級者。中学生参加可)

3、 三部少年少女部(有級者・有段者)

小学生低学年(3年生以下。未就学者可) ~ 優勝、準優勝:メダルと賞状
小学生高学年(4年生~6年生) ~ 優勝、準優勝:メダルと賞状

- * 組手および型試合はいずれの階級もエントリー - 選手が
6名以下の場合、最も近い級と統合する。
7名以下の場合、3位は記録としては残すが表彰しない。
32名以上の場合、3位決定戦は行わない。3位は2名とする。

【9】試合ルール等

一、組手試合ルール

1、試合ルール

1部 新JTAフルコンタクトテコンドー・ルール（蹴美7WILLルール）

2部、3部 JTAライトコンタクトテコンドー・ルール

少年部特別ルール

JTAライトコンタクトテコンドー・ルール。

ただし、失明等の事故防止のため顔面への回し蹴りは禁止する。

ヘッドギアと胸防具を着用しなければならない。

2、試合時間、判定基準等

1) 試合時間

1部本戦2分1R。

延長戦2分(2R迄)。再延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2部・3部本戦2分1R。

延長戦2分(1R迄)。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

4部少年部本戦1分1R。

延長戦1分(1R迄)。延長戦で決着がつかない場合、体重判定とし、軽い選手を勝者とする。

2) 敵点2、又は注意6で「失格」とする。

3) 実力差が著しい場合又は戦意喪失が認められる場合、主審権限により「棄権」を宣告する。

4) すべての試合は、判定の際、蹴美力の優劣を重視する。

3、その他

本大会は、全日本大フルコンタクトテコンドー選手権大会予選会のため、同大会のルールに準ずる。

ただし、予選会における蹴美審判は1名とする。

二、蹴武の型・試合ルール

選手は、蹴武の型を自由に選択し、試合を行う。

トーナメント勝ち残り方式とする。

男女混合、有段者・有級者混合とする。よって有段者と有級者とが対戦する場合もある。

3名の審判が、旗（青もしくは赤）を上げて勝者を決定する。旗が多く上がった方を勝者とする。

各審判は、引き分けを宣告できる。その場合、延長戦（1回のみ）を行う。

延長戦の場合、審判はいずれかを勝者と認定しなければならない。

選手は、延長戦の場合、蹴武の型を変更できる（同じ型でも可）。

延長戦での変更した型は、成功すれば、判定上、有利になる場合がある。

たとえば、A選手が型を変更し、B選手が同じ型で延長試合を戦ったと仮定する。

いずれも成功し、甲乙つけがたい場合、A選手が2つの型を修得したという事実は、それだけB選

手よりも練習をしている (= 努力している) とみなせる。

また、延長戦での複数の型の実演は、失敗するリスクも高いので、それを克服して成功させたという精神性も評価できる。よって、この場合、審判は、A選手を勝者と判定する場合がある。

【10】大会出場申込

2010 (平成22) 年3月13日迄 (当日消印有効)

参加費用 組手試合のみ ￥4000

蹴武の型試合のみ ￥4000

組手 & 蹴武の型試合 ￥6000

を下記郵便口座へ振込み、

振込みを証明する控え (コピー可) を参加申込書に添付し、下記まで郵送して下さい。

なお、個々人で申請した場合、1回戦から「同クラブ対決」となる場合があります。

1、参加費振込先

〔口座番号〕 00280 - 2 - 40267

〔名義〕 神奈川県テコンド - 連盟

2、申込書送付先

〒227 - 0062

横浜市青葉区青葉台2 - 35 - 4 - 404 中村税理士事務所内

神奈川県テコンド - 連盟 御中

【11】大会役員

大会会長 河 明生 (県連会長) 他

実行委員長 吉川真 審判部長 盛島一盛

審判 武田敬之、仮屋山敏志、吉川真、坂口好生、尾崎圭司、小川浩平、他

司会・佐藤裕樹、試合進行・西谷信一郎、他 医務救護・岩下徹

【12】注意事項

試合参加のためには、所属クラブ長の許可 (申請書にサイン) が必要です。

電話やFAX、試合申込み期限を超えた試合の申込みは受け付けません。

所属支部長・責任者に試合参加の意志表示を伝えた場合、棄権しても参加費用は納めて下さい。

理由の如何を問わず一度納入された参加費は返却しません。

試合当日の参加費支払いは一切受け付けません。

各種保険証の現物を持参して下さい。

骨折などの事故がおきた場合、最寄りの救急病院に運び治療を受けることとなりますので、

各支部は病院に付き添う「救急担当者」を予め決めて下さい、

県立武道館では、「ゴミの持ち帰り運動」を実施しています。

各支部は「試合会場美化責任者」を決め、弁当やペットボトルなどのゴミを持ち帰ることを義務づけます。また武道館内は禁煙です。

ロッカ - ル - ムや試合観覧席などでの盗難には十分注意してください。

武道館および大会主催者は一切責任を負いません。

【13】観覧

すべての観覧希望者を歓迎します (無料)。ただし、大会関係者の指示に従ってください。

ヤジなどの品位の欠ける観覧者は退場していただきます。

武道館の定める飲食禁止場所での飲食や喫煙、試合会場近隣での違法駐車は禁止します。

第 2 1 回 神奈川 県 テコ ンド - 選 手 権 大 会 参 加 申 込 書
大 会 会 長 河 明 生 殿

私 は、下 記 の 事 項 を 誓 約 し ます。

- 一、貴大会の大会規約を遵守し、大会関係者の指導、勧告、注意などに従います。
 - 二、貴大会の試合ルールを遵守します。とくに、顔面強打は、絶対行いません。
 - 三、審判の判定に対する絶対性を尊重し、武道家として模範的行動をとることを誓います。
試合後、万一、判定を不服とした自己の行為が、審判に対する侮辱的行為であると大会主催者からみなされた場合、試合結果の無効、除名や試合出場停止処分などの処罰を受けても異議を申し立てません。
 - 四、私は、「テコンド - は、格闘技であり安全ではない」という事実を認識し、自らの意志により、本大会への参加を希望します。それゆえ、試合において如何なる事故が生じても自己の責任として処理し、本大会主催者ならびに貴大会関係者に対し、異義を申し立てないことを誓います。
 - 五、私は、自己の所属するクラブを通じて「スポ - ツ安全協会 スポ - ツ安全保険」に加入しております。
 - 六、私は試合で万一、「事故当事者」となった場合、下記の保険内容での処理にあらかじめ同意します。
本大会主催者加入保険（三井海上保険代理店さくら保険と契約）
死亡 1 千万、後遺障害（失明など）1 千万、入院 1 日 6 千円、通院 1 日 4 千円
- 上記、誓約し、ここに大会申込書を参加費と添えて提出します。

年 月 日

参加者 住所

(ふりがな)

氏名

印

保護者 住所

氏名

印 * 18 歳未満、高校生以下必要

* 記入漏れがある場合、失格となります。

所属クラブ名

参加費振込証明添付

指導者サイン

現級・段

年齢

歳

* のり付けして下さい

身長

C m

体重

K g

過去（1 年以内）の大会成績

1

2

出場種目（当日計量の際、申告体重を超えた場合は失格となります。

組手 & 型の 2 種目出場者は、1 枚の申請書で 2 ヶ所に をしてください）

一部組手

無差別級

女性無差別級

二部組手

軽量級

中量級

重量級

女性無差別級

三部組手

軽量級

中量級

重量級

女性無差別級

四部組手

小学校低学年

小学校高学年

中学生男子無差別級

蹴武型

一部

二部

三部小学生低学年以下

三部小学生高学年

三部中学生